建設ICT導入研究会　工程表　案

項目	内容	実施主体	2008 10-12	2009 1-3	2009 4-6	2009 7-9	2009 10-12	2010 1-3	2010 4-6	2010 7-9	2010 10-12
■建設ICT導入研究会		事務局	11/21設立		第2回		第3回		第4回		第5回
							ー中間まとめー				ー最終回ー
■プロジェクト会議		事務局	11/21第1回	2/12第2回	第3回	第4回	第5回				
■モデル事業											
情報化施工モデル事業	・第1弾：土工（道路、河川、砂防：計6件）										
○準備			第1弾開始				第3弾（改良型）開始				
実施体制	・発注者◎、受注者、整備局、技術事務所○ ・プロジェクトメンバーより公募☆	→特命ﾁｰﾑ		体制確立							
適用技術	・MC,MG,転圧管理ｼｽﾃﾑ,TS,GNSS ・技術調達方法の確立 ・併用技術（情報共有ｼｽﾃﾑ、ICﾀｸﾞ、検査機器、映像技	整備局 特命ﾁｰﾑ		調達方法確立 併用技術の検討							
適用工事	各県1県以上	整備局	決定								
施工管理・監督検査方法	現行の要領で実施しつつ、改善策を検討	整備局									
積算	必要経費を見込む	整備局									
●公告	モデル事業として公告	整備局	★公告開始				☆公告開始				
○実施		特命ﾁｰﾑ			現場開始						
○現場検証、改善	（改善方策検討も含む）	特命ﾁｰﾑ			→検証開始						
検証項目案	・施工性、安全性、品質 ・施工管理、監督検査の効率化 ・改善方策（下記） ・可能な場合、併用技術を試行する	特命ﾁｰﾑ		検証項目検討 検証項目決定							
（改善方策検討）★	・施工管理、監督検査の効率化 ・施工データの基準化 ・設計データの利用方法 ・関連情報の維持管理への利用方策 ・施工データを活用した積算の効率化・的確化	特命ﾁｰﾑ					フィードバック				
改善適用技術検討	・施工管理ｼｽﾃﾑ ・3次元測量による出来高管理ｼｽﾃﾑ　等	特命ﾁｰﾑ									
まとめ		特命ﾁｰﾑ					研究会で報告				研究会で報告
情報化施工モデル事業	・第2弾：アスファルト舗装、構造物、設備										
●準備				第2弾			第3弾（改良型）開始				
実施体制	・発注者（事務所）◎、受注者、整備局、技術事務所○ ・プロジェクトメンバーより公募☆	→特命ﾁｰﾑ		体制確立							
適用技術案	・MC,MG,転圧管理ｼｽﾃﾑ,TS,GNSS ・3次元設計ﾃﾞｰﾀをベースとした施工管理 ・技術調達方法の確立 ・併用技術（情報共有ｼｽﾃﾑ、ICﾀｸﾞ、検査機器、映像技	特命ﾁｰﾑ		調達方法確立 適用技術決定							
適用工事	各県1県以上	整備局		適用工事決定							
施工管理・監督検査方法	現行の要領で実施しつつ、改善策を検討	特命ﾁｰﾑ		施工管理方法等決定							
積算	必要経費を見込む	整備局		積算方法決定							
●公告	モデル事業として公告	整備局			☆公告開始		☆公告開始				
○実施		特命ﾁｰﾑ				現場開始					
○現場検証、改善	（改善方策検討も含む）	特命ﾁｰﾑ				→検証開始					
検証項目案	・施工性、安全性、品質 ・施工管理、監督検査の効率化 ・改善方策（下記） ・可能な場合、併用技術を試行する	特命ﾁｰﾑ			検証項目検討 検証項目決定						
（改善方策検討）★	・施工管理、監督検査の効率化 ・施工データの基準化 ・設計データの利用方法 ・関連情報の維持管理への利用方策 ・施工データを活用した積算の効率化・的確化	特命ﾁｰﾑ					フィードバック				
改善適用技術検討	・施工管理ｼｽﾃﾑ ・3次元測量による出来高管理ｼｽﾃﾑ　等	特命ﾁｰﾑ									
まとめ		特命ﾁｰﾑ					研究会で報告				研究会で報告

項目		内容	実施主体	2008 10-12	2009 1-3	4-6	7-9	10-12	2010 1-3	4-6	7-9	10-12
測量設計モデル事業												
	○実施業務案	・各県1件以上 ・道路及び河川 ・中小規模	整備局									
	○実施体制	・発注者（事務所）◎、受注者、技術事務所○、整備局 ・プロジェクトメンバーより公募★	→特命ﾁｰﾑ		体制確立							
	○モデル構築											
	実施項目案	・全ての関係者の情報共有による協同意識向上 ・3次元設計をベースとした関連情報の一元化 ・視覚化による設計検討 （関係者間の協議；自治体、占用者、住民等） ・視覚化による施工検討 ・一元情報を用いた積算 ・一元情報を用いた構造計算 ・関連情報の施工段階での利用 ・関連情報の維持管理段階での利用	特命ﾁｰﾑ		実施項目検討 決定							
	適用技術	・3D-CAD ・情報共有ｼｽﾃﾑ　等	特命ﾁｰﾑ		適用技術検討 決定							
	適用技術選定	・要件や仕様を設定 →コンペ方式（マネジメント委員会の活用） ・複数選定し、各現場で試行	特命ﾁｰﾑ		適用技術選定							
	○公告		整備局			☆公告開始						
	○実施		特命ﾁｰﾑ				☆実施					
	○検証、改善		特命ﾁｰﾑ									
	検証項目案	・設計業務の進め方 ・関係者間の情報共有方法 ・一元化する情報の種類 ・適用技術の改善策	特命ﾁｰﾑ									
	改善方策検討		特命ﾁｰﾑ					フィードバック				
	まとめ		特命ﾁｰﾑ					研究会で報告				
■研究開発												
	建設技術研究開発助成制度	平成２１～	募集中		～切3/6							
	産学官との連携	共同研究（大学、高校）	適宜		情報発信							
■建設ICT技術者育成												
建設ICT現場見学会・セミナー		・適用現場で実施	技術普及 チーム		1/29	以降、2ヶ月毎に実施						
建設ICT技術者育成ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ策定		・必要な技術（発注者、受注者） ・研修制度 ・資格制度	技術普及 チーム			モデル事業を進めつつ構築		中間取りまとめ				
建設ICT研修												
	情報化施工研修	・建設機械化協会施工技術総合研究所主催	CMI									
	施工技術研修	・発注者向けICT研修（施工技術等）	整備局			４月より毎週開催予定						

◆留意事項

○技術選定方法案

・活用する技術が複数ある場合は、マネジメント委員会を活用し、要件・仕様を満たす技術をコンペ方式等により選定する。

・一つ若しくは複数選定し、試行を通じて、要件・仕様を改良する。